

保育士等キャリアアップ研修

本研修の修了は、処遇改善等加算II 及び
職員処遇改善費の研修修了要件となります

令和7年度 神奈川県指定

園内研修リーダー育成研修

(保育士等キャリアアップ研修・マネジメント研修)

開催要項



園内での研修は、職員同士が保育の課題等への共通理解や協働性を高めるため、重要とされています。園内研修を、より職員が主体的に学びあえる場としたいと考えている方を対象とした研修を開催します。この研修は、講義とグループワークを中心に行うほか、公開保育も取り入れ、実践につなげることを目的とします。

◆日程・会場／開催形式： *時間は14:00～17:00予定（公開保育を除く）

回	日にち	会場／開催形式	回	日にち	開催形式		
①	6月30日(月)	神奈川産業振興センター	②	7月28日(月)	オンライン		
③	8月27日(水)	オンライン	④	10月6日(月)	オンライン		
⑤	12月1日(月)	横浜市技能文化会館	※会場の詳細は、受講決定後にお知らせします				
公開保育		《10～12月予定》オンラインでの公開保育(AM:公開保育 PM:協議会)に参加					
発表会		令和8年2月24日(火) 横浜市港南公会堂					

◆講師：

玉川大学 教授	大豆生田 啓友 氏	聖心女子大学 教授	高嶋 景子 氏
関東学院大学 准教授	三谷 大紀 氏	合同会社子どもベース 代表	佐伯 絵美 氏
玉川大学 教授	岩田 恵子 氏	和泉短期大学 教授	松山 洋平 氏

◆受講対象者： ①～④のすべてに該当する方

- ① 横浜市内の保育・教育施設に勤務し、かつ園内研修を企画運営する立場の保育士・幼稚園教諭・保育教諭（経験年数おおむね7年以上）※園長・施設長等は対象外です
- ② 講義全5回 + 公開保育(1園以上) + 発表会のすべての受講・参加ができる方
- ③ 自園の保育及び園内研修を見直し、園全体の保育・教育の質向上を目指している方
- ④ 往還型研修(2枚目参照)のため、保育の実践事例を持ち寄り、保育実践ができる方

◆定員： 56名

- ◎ 受講者は、お申込み内容に基づき選考します。先着順ではありません。

◆申込み： 「横浜市保育・教育施設職員等研修事業 サイト」からお申込みください。

- ◎ 開催要項(全2枚)をよく読み、お申込みください。
- ◎ お申込みは、各園・施設で1名とさせていただきます。同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、選考の対象外となります。

申込期間 4月21日(月)13:00～4月30日(水)13:00まで【厳守】

※ 受講可否については、5月9日(金)までに、お申込み時の「利用者ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します(お問い合わせはご遠慮ください)。

【ご確認いただき、ご理解のうえ、お申込みください】

- ◇受講希望者：申込期間後の変更は一切受けません。
- ◇申込みフォーム内の「園・施設の課題」「取り組みたいテーマ」等については、受講希望者が入力してください。公開保育の実施希望とともに、選考の参考にさせていただきます。
- ◇受講可能となった方は、第1回会場研修の際に、オンライン研修時の本人確認用に顔写真を撮影します。
- ◎修了証：次の[1]～[4]をすべて満たした方に『保育士等キャリアアップ研修 マネジメント研修』の修了証を交付します。

[1] 講義全5回を受講する

[2] 公開保育(1園以上)に参加する

本研修受講園の中から4園で公開保育を実施します。そのうち1園以上の公開保育への参加が必要です。公開保育は、第1部(AM:公開保育)・第2部(PM:協議会)の双方への出席をもって参加とします（下記【公開保育について】参照）。実施日は9月頃に決定・周知します。

[3] 発表会に参加する

[4] [1]～[3]の受講後・参加後に、定められたまとめ等の課題を期限内に提出する

※ 欠席、または講義・発表会の開催につき15分以上の遅刻・早退・離席をした場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません）。また、公開保育では、受付時間内にアクセスのない場合、参加できません。

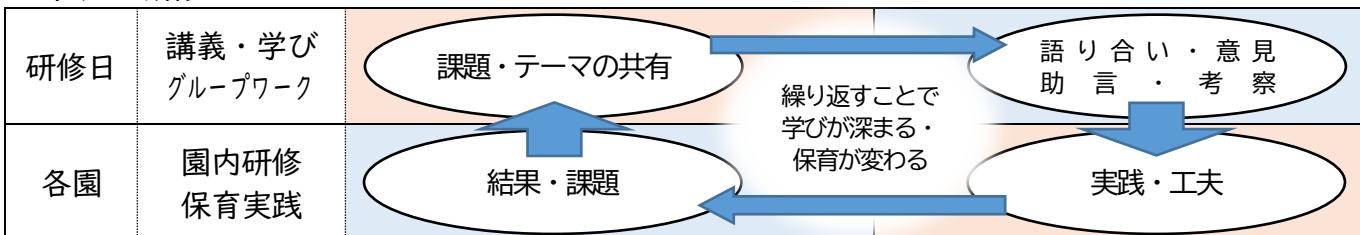


【公開保育について】

- ・お申込み時に、公開保育の実施希望の有無を伺います。

- ・公開保育は、こども・職員・保育が変化していく過程を共有します（園紹介や保育理念の共有等をしておりません）。
 - ・実施園には、公開保育助言講師[*]・Yサポ（横浜市保育・教育質向上サポーター）が3回（予定）訪問し、保育・環境などへの助言・指導、打ち合わせを行います（3回目が公開保育実施日となります）。
 - ・公開保育は、ライブ配信（オンライン）で実施します。第1部(午前中)：公開保育、第2部(午後)：実施園・参加者との協議会で振り返りを行い、実施園・参加者共に学び合います。
 - ・公開保育実施園の受講者は、自園の公開保育とは別に、他園の公開保育への参加が必要となります。
 - ・公開保育の実施は、本研修の受講者だけでは実施できず、園・施設としての理解・協力が必要となります。そのため、公開保育実施園の園長・施設長にも本研修をご受講いただき、受講者が学ぶ内容について、共通認識をお持ちいただく必要があります[☆]。
- * 公開保育助言講師：本研修講師のうち、高嶋氏・岩田氏・松山氏・三谷氏が担当されます。
- ☆「園内研修の実施に向けた施設長研修」として、園内研修リーダー育成研修の第1～4回の受講が必要となります（過年度に修了歴のある園長・施設長は任意とします）。

◎ 往還型研修とは？



◎ 本研修は『Yサポ』の認定要件となる往還型研修です

『Yサポ』については、「[Yサポ（横浜市保育・教育質向上サポーター）サイト](#)」をご覧ください。

◎ 本研修のカリキュラムは、[こちら](#)

カリキュラムの二次元コード ➡



こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係
TEL 045-671-2397